

2015年6月19日

各位

株式会社 埼玉りそな銀行

## 危機発生時の現場対応力強化施策の実施について

りそなグループの埼玉りそな銀行（社長 池田 一義）は、危機発生時の現場対応力の強化を目的に、全営業店の部店長を対象に危機対応模擬訓練を実施いたします。

東日本大震災以降、企業にとって大規模災害や風水害など不測の事態への備えや対応の重要性はますます高まっています。一方、多くの企業で事業継続計画やマニュアルが整備されていたにもかかわらず、実効性のある訓練が十分に行われていなかったため、危機発生時に適切な対応ができなかったケースもあるとの指摘があります。

本訓練はこうした背景を踏まえ、当社が地域金融機関として危機発生時においても国民生活や経済活動を支えるインフラとしての機能・サービスを提供できるよう、これまでの本部中心の訓練に加え、営業店の部店長を対象に危機発生時に最も重要な、現場における初動対応力の強化を図るものです。

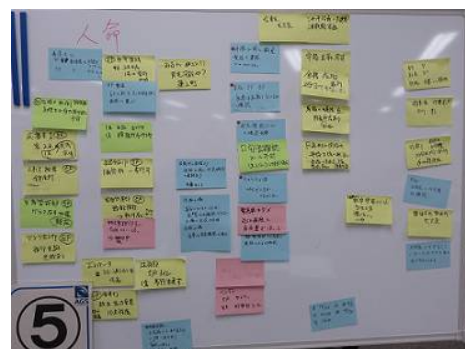
- ▶ 金融機関の全営業店の部店長が参加する危機対応模擬訓練は県内初
  - ✓ 当社全営業店 101 ヶ店の部店長約 140 名が参加する全国的にも珍しい取り組みです
- ▶ 外部コンサルティング会社のノウハウを活用した実践的な訓練です
  - ✓ 本訓練では事業継続マネジメントに関するコンサルティングを手掛ける A G S システムアドバイザー株式会社のノウハウを活用し、当社の仮想店舗における平日日中の災害発生というオリジナルのシナリオに基づく初動対応の訓練を実施いたします。
  - ✓ 災害時の混乱した状況や人的・物的被害、顧客の要望などが次々にスクリーンに提示され、そこから社内外の情報を収集・整理し、人命の安全を確保しながら事業を継続するための判断を下し、事態に対処していきます。

## 【危機対応模擬訓練の概要】

日 時	第1回6月22日 16:00～19:00 ※以降、7月までに計4回に分けて実施
場 所	埼玉BCM訓練センター(さいたま市浦和区針ヶ谷4-2-11)
目 的	災害発生時の営業店における初動対応の習得
スケジュール	① 実施要項説明(30分) 参加者6-7名が1グループとなり、各人に役割(支店長、マネージャー等)を付与 ② 災害発生を想定した模擬訓練(60分) 順次ブラインドイベントが出され、グループ単位で情報収集・整理、対応を検討 ③ グループディスカッション/発表・講評(80分) イベントへの対応を検証し発表、講評等



様々な事態への対応を検討・指示



次々に提示される情報を収集・整理

以上

(別 紙)

【ASAの概要】

名 称	AGSシステムアドバイザー株式会社
代 表 者	代表取締役社長 藤田 淑郎
所 在 地	埼玉県さいたま市浦和区針ヶ谷 4-2-11
設 立	2006年11月
資 本 金	30百万円 (AGS※の100%出資)
主な事業	ITコンサルティング、BCMコンサルティング、 情報セキュリティコンサルティング
U R L	<a href="http://www.ags-sa.co.jp/">http://www.ags-sa.co.jp/</a>

※【AGSの概要】

名 称	AGS株式会社 (東証一部 証券コード:3648)
代 表 者	代表取締役社長 石井 進
所 在 地	埼玉県さいたま市浦和区針ヶ谷 4-3-25
設 立	1971年7月
資 本 金	1,398百万円
主な事業	情報処理サービス、ソフトウェア開発、 その他情報サービス、システム機器販売
U R L	<a href="http://www.ags.co.jp/">http://www.ags.co.jp/</a>